

富士見中通信

静岡県富士見中学校・高等学校
富士見中学と小学生・保護者を結ぶ通信



表現力と富士見中の国語

このところの生活の変化はまさに加速度的です。子どもたちは確実に、人類が経験したことのないほどの変化の激しい時代を生きていくことになります。不安はありませんが、自分たちで切り開いていくチャンスでもあります。では、新しい時代を生きる力として何が今必要なのでしょう？

富士見中では、「数学」、「英語」とともに、「国語」にも多くの授業時数を設けています。それは、「国語」が、あらゆる教科の基本だからという理由だけではありません。これからの時代、いろいろな価値観を持った人と協働していく世の中を作っていくためには、まず自分の考えをしっかりと表現すること、人の考えをしっかりと聞き取ることが重要になっていくと考えているからです。国語で学んだこの表現する力を生活の中で使う場を設けていくことも大切なことです。言語活動を各教科で取り入れるように授業改善を進めている富士見中学校です。



うまい表現方法を考え、悩んでいる生徒には、先生が優しくアドバイスしてくれます。

体験・発見！ Fキャンプ

富士見中学校では、子どもたちの体験活動を大事にしています。自然体験活動として、山梨県・西湖にある湖畔キャンプ場で、7月の2日から4日までFキャンプを行いました。

一日目は、風穴から三湖台までのぼりました。途中氷穴にも入りました。樹海の中では富士自然観察会の皆さんから葉緑素を全く持たない銀竜草など色々な植物の面白い話を聞きました。

夜は、キャンプファイヤーを楽しみました。西湖の火の神さまからいただいた赤々と燃える炎を囲んで各班ごとの出し物で盛り上がりました。



火の神様は誰？



みんなで楽しく火を囲みながら楽しみました。



珍しいキノコやシダ植物を見つけました。



二日目は、西湖の周りをハイキングの予定でしたが、朝からの雨でネイチャークラフトづくりが中心となりました。なかなかの作品が出来上がりました。雨の森の中から聞こえる野鳥のさえずり、西湖の静けさなど雨の自然を満喫しました。

夜は室内で機材を使った小泉先生の天体教室がありました。中でも珍説ギリシア神話には、感動したり笑ったりと楽しい学習ができました。

三日目は、来たときよりも美しくして帰ろうと片付けや清掃活動に真剣に取り組みました。2年生を中心に36人が協力する姿に、子どもたちの成長した姿を見ることができました。

この三日間のキャンプのスローガンは「協力、自然からの学び、安全」でしたが、目的を十分達成したFキャンプでした。



天気は良くありませんでしたが、みんな楽しく過ごせたキャンプでした。

